

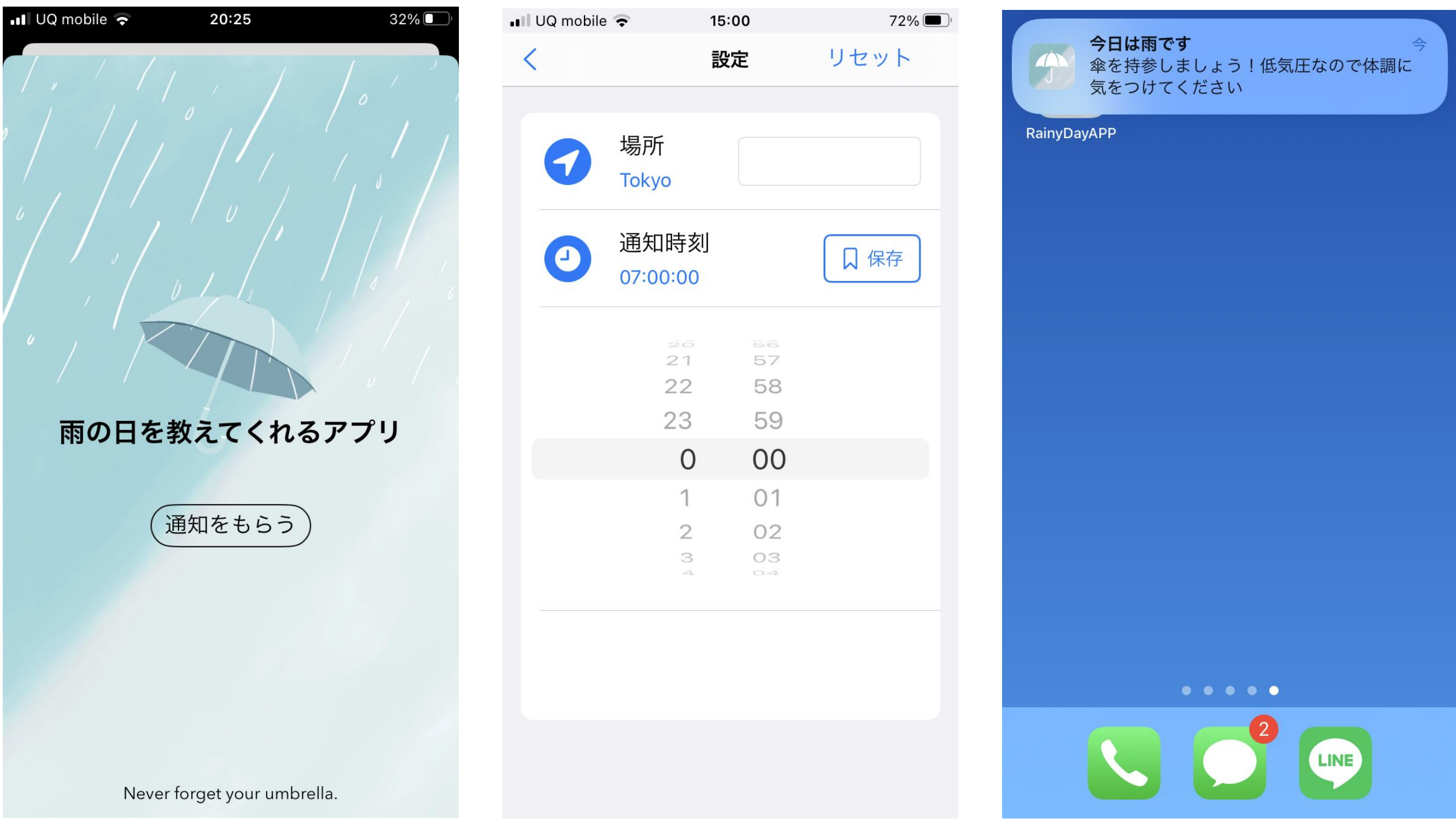
RainyDayAPP

雨天の対策を促す リマインダーサービスです

サービスへの想い

皆さんは嫌いな天候ってありますか？
おそらく、多数の人が「雨」と答えるかと思います。雨というと、濡れるのが嫌だ、
と考える人もいれば、私のように、雨で「気圧」が下がると体調不良になる人もいます。
こういった、私の日々の実体験から同じ悩みを抱えている人を少し楽にしたい。
という想いから作成した通知リマインダーのサービスです。

サービスの全体像



サービスの概要

ユーザーが抱える問題

- ・気圧が下がったときに、早めに対処して体調をコントロールしたい
- ・天気予報は必ず当たるとは限らないし、晴れ曇りはどちらでも良いので調べるのが億劫
- ・時間に追われていて、テレビで天気予報の確認を忘れてしまった

雨がもたらす身体への影響と原因

身体は常に一定の気圧を受けており、血管の状態も一定です。しかし、雨天では通常により圧力が下がるため、血管が膨張します。この時、自律神経がきちんと機能すればその分、血管を縮小させます。しかし、気圧低下により内耳にとる神経が過剰に反応すると神経のバランスが乱れて正常に機能しなくなります。結果、様々な不調がでます。すぐできる対処法として「耳のマッサージ」が有効とされています。

自律神経

- ・交感神経 → 血管拡張
- ・副交感神経 → 血管膨張

解決方法

- ・気象情報の取得を第三者に任せて、雨のときは決まった時刻に教えてもらう
- ・雨での体調不良を予測して、早めの対処を促すように伝える

プロダクトにおける解決方法

- ・設定した場所の天気が雨のときのみ、設定時刻に通知メッセージを送信
- 早めに対処できるように通知時刻の指定機能、気象情報取得の自動化
- ・メッセージ内容：傘を持参しましょう！低気圧なので体調に気をつけてください
- 体調管理を促す

ターゲット

- ・雨の日体調が悪くなるので、雨天を事前に知っておきたいと思っている人
- ・天気予報の確認が億劫な人

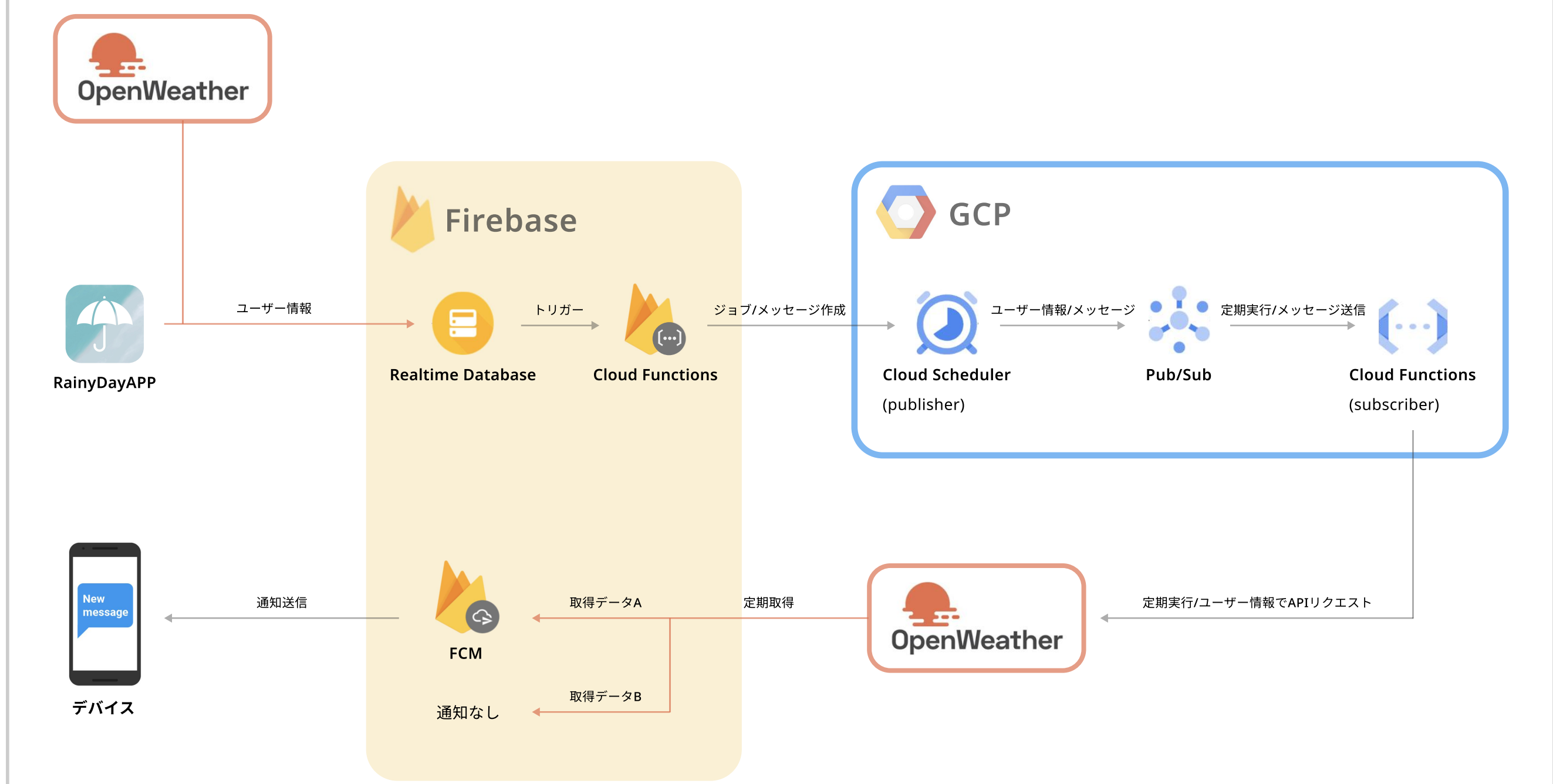
使用技術

項目	内容
フロントエンド	Swift
フレームワーク	UIKit
バックエンド	JavaScript
データベース	Firebase
ライブラリ管理	CocoaPods
クラウドサービス	GCP
Web API	Open Weather
その他	ChatGPT

開発環境

macOs:14.3
Xcode: 15.2
Minimum Deployments: 16.6

システムイメージ



サービスの配信について

TestFlightにベータ版を公開しています